

研究課題名	認知症高齢者の意思決定支援に関する実践報告 ～認知症ケアチームと病棟看護師との協働～
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	須藤麻衣(看護部, 認知症ケアチーム)
研究期間	臨床研究倫理審査委員会承認後 ～ 2023年7月
研究の意義・目的	認知機能低下がある高齢独居患者の意思決定支援において病棟看護師・主治医・その他医療職と専門チーム(認知症ケアチーム)の役割と協働のあり方について、実践内容を記述し考察を行う。 これにより、今後増加する認知症患者の意思決定支援に向け、患者を中心とした意思決定におけるケア上の要点や主治医や病棟看護師と専門チームとの効果的な協働の実践につなげる。
研究の方法 (対象期間含む)	・事例報告(症例報告) ・研究対象となる方は、2022年7～9月の間に武蔵野赤十字病院に入院し、認知症ケア加算対象者となった1名の方です。
① 情報の利用目的及び 利用方法(匿名加工す る場合や他機関へ提 供される場合はその 方法を含む) ② 利用し、又は提供する 情報の項目 ③ 利用する者の範囲 ④ 情報の管理について 責任を有する者の氏 名又は名称	① 上記のとおり実践報告のため使用します。 データの取り扱いについては匿名性を担保した形で記録・保管します。要配慮個人情報もデータに含まれるため、内容が変わらない程度に抽象化・変更を行い記録します。具体的には年齢を〇歳代と記載したり、日付を入院〇日目とするなどと記載します。データはパスワードを設定した上で保管する。またデータを保存した USB や患者情報を含む紙面は鍵のかかる場所で保管します。データはデータ収集から5年間保管し、その後破棄します。 ② A. 患者情報の収集 カルテ上確認し得る情報すべてとする。性別、年齢(●歳代と記述)、主疾患、検査データ、治療状況、家族構成、経済状況(生活保護状況の有無等を含む)要配慮個人情報もデータに含まれるため、個人の特定や差別的観点を鑑み内容が変わらない程度に抽象化・変更を行う。A B. 医療記録の収集 カルテ上の診療記録、看護記録、医療連携記録等 ③ 須藤麻衣, 大橋美甫, 鬼澤直人, 大瀧信幸, 武藤仁志, 鎌田智幸 ④ 須藤麻衣(武蔵野赤十字病院 老人看護専門看護師)
問い合わせ先	当研究に自分の情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町 1-26-1 武蔵野赤十字病院 看護部 氏名 須藤麻衣 Tel 0422-32-3111 内線 5360 FAX 0422-32-3525